

成果と課題及び指導改善のポイント

中学校英語（中学2年生）

成果が見られた設問(◇)と課題が見られた設問(◆)の出題のねらい

- ◇ 絵を適切に表している英文を聞き、その内容を理解している（命令文）。
- ◇ 日常的な話題について聞き、概要を捉えている。
- ◇ 対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書いている（what を使って好きなスポーツをたずねる）。
- ◆1 メールを読み、その概要を捉えて英文を完成させている。
- ◆2 英文を聞き、その要点を捉えて自分の考えを英文で答えている。
- ◆3 対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書いている（when を使っていつ行ったかをたずねる）。

課題に対応した指導改善のポイント

日常的な話題に関する英文を聞いたり読んだりして、概要や要点を捉え、捉えた内容に対して、自分の考えを書いたり英文を完成させたりする設問に課題が見られました。また、対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書く設問に課題が見られました。これらの課題を解決するために、次のような指導改善を行いましょ

- ◆1 日常的な話題について、簡単な表現が用いられている英文を読んで、概要を捉えさせる際は、一語一語の意味や一文一文の解釈など、特定部分にのみとらわれたりすることなく、文章全体を通して、接続詞に注目したり段落相互の関係を考えたりしながら、おおまかな内容を把握する言語活動を設定する。
- ◆2 日常的な話題に関する会話を聞いて、要点を捉えさせる際は、場面や状況などを明確に設定し、話し手がどのような人で、何を求めているか、この場面においてどのような応答がふさわしいのか考えさせる活動を設定する。また、その内容を踏まえて、自分の考えなどを表現する言語活動を設定する。
- ◆3 文法を導入する際は、形式や意味だけではなく、使い方も理解させるようにする。当該言語材料を文脈や場面の中で導入し、その文脈や場面の中で使わせる活動を設定する。また、書いた英語を生徒同士で互いに読み合い、誤りに気付き、修正を加える活動を設定する。



佐賀県教育センターWeb ページ「授業に役立つ実践研究」においても、授業改善に役立つコンテンツ等を発信しています。ぜひ、御活用ください。

